

△ 注意

組み立て上の注意

- 組み立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組み立て方」に従って正しく組み立ててください。
- 組み立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組み立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組み立てる時に、部品の端部などけがをしたり、指をはさまないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組み立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組み立てることをおすすめします。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかりと組み立てられていることを確認した上で使用してください。組み立てが不充分なまま使用すると非常に危険です。
- 本製品を折り畳んだりひろげたりするときに手や指をはさまないように充分注意してください。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- 高温多湿な場所での使用はお止めください。また、直射日光など紫外線があたる場所での使用はお止めください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんや畳などやわらかい床では荷重で沈んだり跡がつくことがあるため、敷物や当て板を敷いてください。
- クッションフロア材（塩化ビニル樹脂）の上に本製品を設置して、長時間置いたり、紫外線や高温にさらすと、色移りで表面が変色する場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えるものをのせないでください。
- 本製品にのぼったり、よりかかたり、座ったり、踏み台としての使用はお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本製品を移動する時は、置いてある物を全ておろし、天板を折り畳んでください。折り畳んだ天板で手や指をはさまないよう注意してください。
- 開梱時に、においが気になる場合は部屋の換気をしたり、風通しの良いところにしばらく置いてから使用してください。
- 使用中に、破損・変形・異音などの異常が生じた場合はただちに使用をお止めください。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落してください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。

本製品は、ねじを用いて連結している商品です。使用を続けてゆく中でゆるみが発生する場合があります。

ゆるみが発生している状態で使用していると、連結部がおれたりはずれたりする原因になります。

安全に使用していただくために、定期的な締め直しをお願いします。

パッとひろがる折り畳みテーブル

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

品番	組み立てサイズ(cm)			耐荷重(kg)*
	幅	奥行	高さ	
POT60-TBL	(約)60	(約)47.5 / 90.5	(約)74.5	20

*耐荷重は、均等荷重をかけた場合の測定値であり、保証する値ではありません。のせるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。

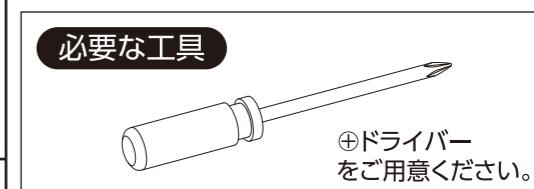
内容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください。

部品名	天板	サイドフレーム(左)	サイドフレーム(右)	連結フレーム
部品図				
数量	1	1	1	1

部品名	連結パイプ	ストッパー	固定部品	あたり止め	ねじA
部品図					
数量	2	1	4+(予備1)	2+(予備1)	8+(予備1)

部品名	ねじB	六角レンチ
部品図		
数量	8+(予備1)	1

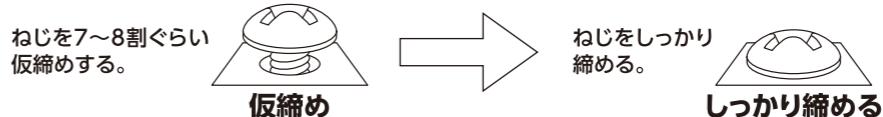


電動ドライバーなど、電動工具の使用はお止めください。

部品の変形や破損の原因になります。組み立てる時やねじの締め直しをする時は、必ず手動の工具を使用してください。

組み立てのポイント

最初に全てのねじを仮締めしてから最後に全てのねじをしっかりと締める。



ねじを最初からきつく締めると、他のねじの位置が合わなくなり、組み立てができなくなります。また、全体がゆがむ原因にもなるため、最初はねじを仮締めにして、最後に全てのねじをしっかりと締めるようにしてください。

株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00~17:00 祝日以外の月~金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。

※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

MADE IN CHINA

250909D

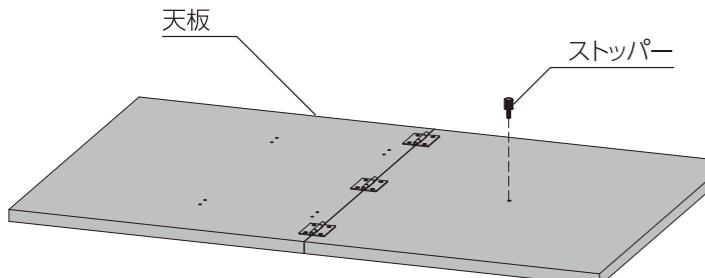
この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

組み立て方

※作業する時は、床に色移りやキズがつかないように敷物を敷いて保護してください。

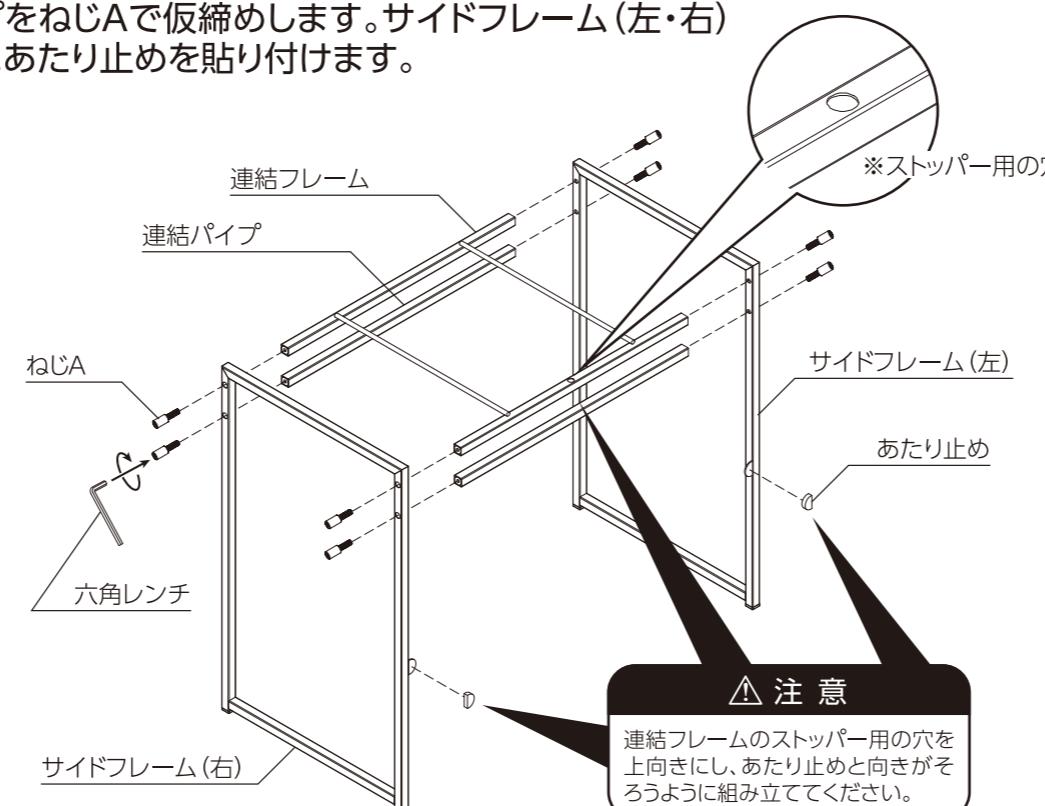
1 スッパーの取り付け

天板の裏面にスッパーをしっかりとねじ込みます。



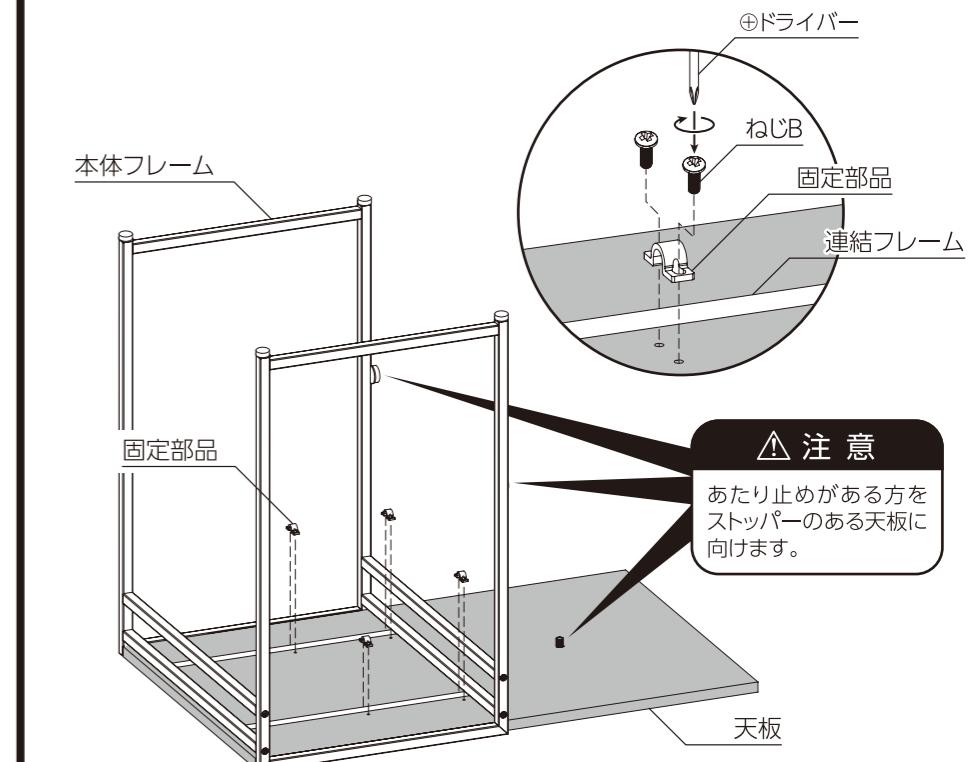
2 本体フレームの組み立て

サイドフレーム(左・右)に連結フレームと連結パイプをねじAで仮締めします。サイドフレーム(左・右)にあたり止めを貼り付けます。



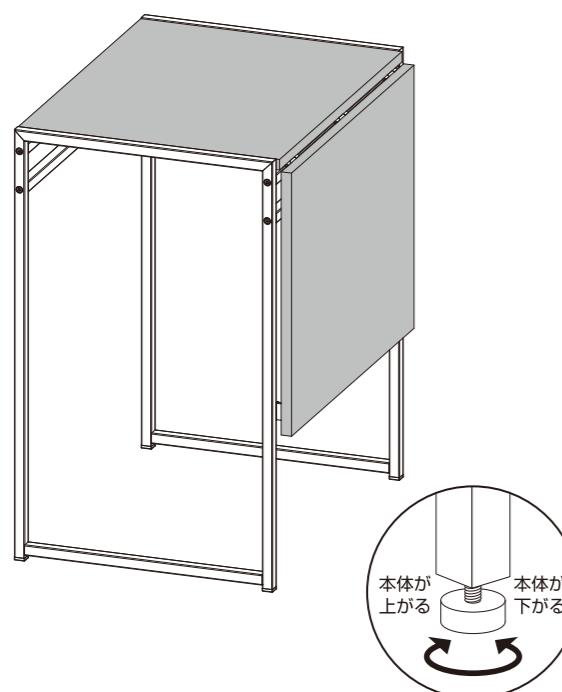
3 天板の取り付け

天板を固定部品とねじBで仮締めします。
最後に仮締めしたすべてのねじをしっかりと締めます。



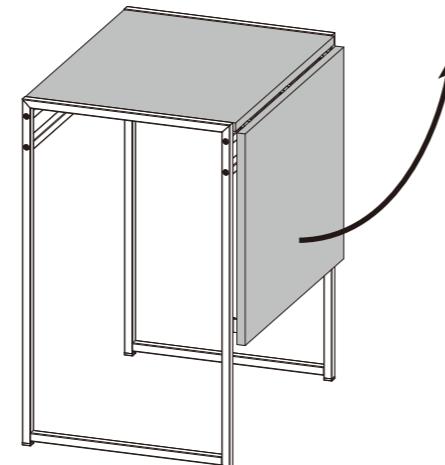
4 完成

全ての組み立て作業が終了したら、もう一度取付け箇所にゆるみがないか確認します。ゆるみがある場合は、しっかりと締め直します。



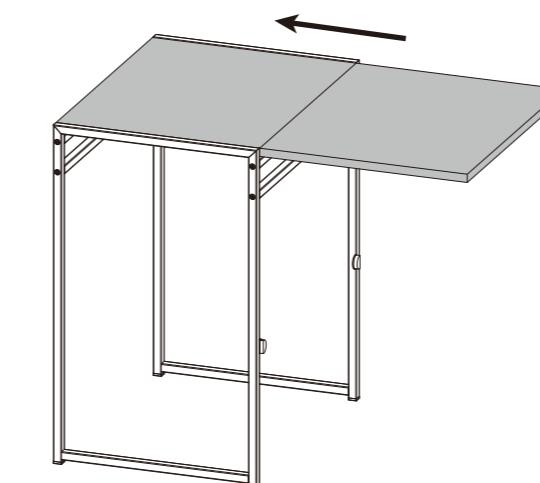
天板のひろげ方

①



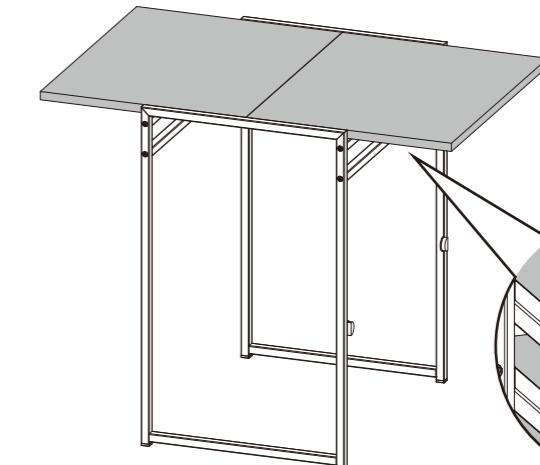
天板を持ち上げる。

②



天板をスライドさせる。

③



天板の裏面にあるスッパーを連結フレームの穴に差し込む。

⚠ 注意

スッパーが連結フレームに挿し込まれていることを確認してください。